

東北管区大会：記念講演 水谷修先生

東海管区大会：会場全景

中国管区大会：桂歌丸師匠



「東北・東海・中国管区大会」 レポート

Active Report from 3 Regions

「東北管区大会」

概要報告

平成22年11月10日(水)、仙台市サンプラザに於いて、第35回曹洞宗青年会東北地方集會宮城大会併催宮城県曹洞宗青年会創立40周年記念大会を「われはほとけにならずとも」のテーマで開催いたしました。

当日は11時より、東北地協常任幹事会、13時より記念式典、15時より記念講演が行われました。

記念講演には、現代に於ける様々な問題の中でも急務と言われている、犯罪の低年齢化、薬物いじめ、引きこもり等、青少年を蝕む問題について、まさに菩薩行の如き活動を続けていらつしやる「夜回り先生」として有名な水谷修先生を講師にお迎えし、「あした、笑顔になあれ：夜回り先生からのメッセージ」と題して自ら経験されてきた事例を交えながら、非常に熱の入ったご講演を頂きました。また、青少年の心を癒せる場としての寺院の開放について等、今後の青年大会活動のみならず、僧侶としての生き方の指針となるお言葉も頂戴いたしました。

宗門よりは、来賓を含めた参加者は約150名を、記念講演には一般開放として千名を超える来場がありました。

宮城県曹洞宗青年会会長 門脇昌文

大会を振り返って



会長 梶山 武浩
 東北地区曹洞宗青年会
 連絡協議会会長

仙台市にて開催された第35回東北地方集會は、県内外より千名を超える参加を頂き、無事円成することができました。

この集會は「東北は一つを合言葉に、東北6県が輪番制にて毎年開催しておりますが、昨年から大会運営に関わり、私自身感じたことは、大会に携わった「人と人との絆」が会を重ねるごとに深まっていくということでありませう。私達はこれから先も「一期一会を大事にし、「絆」を深めて参りたいと思います。



記念式典